

平成27年 6月18日

各 位

西尾市寄住町洲田51番地  
西尾信用金庫  
理事長 近藤 実

当金庫では、6月18日（木）、当金庫本店において第102期通常総代会を開催し、平成26年度決算の承認を得ました。

◇ 平成26年度決算の概要は次のとおりであります。

—— 平成27年3月末の預金・貸出金残高は共に順調に増加 ——

区 分	金 額	対 前 期 比	
		増 減 額	増 減 率
預金積金残高(期末)	1,055,097百万円	44,208百万円	4.37%
貸出金残高(期末)	472,654百万円	27,918百万円	6.27%
業 務 純 益	4,143百万円	△188百万円	△4.34%
経 常 利 益	4,630百万円	△6百万円	△0.14%
当 期 純 利 益	3,404百万円	154百万円	4.74%
自 己 資 本 比 率	平成27年3月末	平成26年3月末	
	20.29%	20.67%	

〔ご参考〕

収益面につきましては、運用額の増加により有価証券利息配当金が前年比+146百万円、国債等債券売却益が前年比+279百万円増加したこと等を主要因として、経常収益は前年比+186百万円増加しました。一方経常費用は預金の増加により預金利息が前年比+132百万円、自己査定基準の見直し等により、一般貸倒引当金繰入額が前年比+339百万円となったこと等を要因として、前年比+192百万円増加しました。この結果経常利益は前年比△6百万円となりましたが、復興特別法人税の廃止などにより法人税等が減少したため、当期純利益は前年比+154百万円増加し、3,404百万円となりました。

② 金融機関の健全性指標の1つである自己資本比率は20.29%と、前年比0.38ポイント低下しましたが、信用金庫として求められる4%を大きく上回る水準を維持しています。

「金融再生法に基づく開示債権」の状況

区 分	平成27年3月	平成26年3月	増 減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,911百万円	2,372百万円	△461百万円
危 険 債 権	4,813百万円	3,974百万円	839百万円
要 管 理 債 権	5,202百万円	4,689百万円	513百万円
上 記 合 計 (A)	11,927百万円	11,036百万円	891百万円
正 常 債 権	464,996百万円	437,742百万円	27,253百万円
合 計 (B)	476,924百万円	448,778百万円	28,145百万円
比 率 (A/B)	2.50%	2.45%	0.05%

以 上